SONY®

3-234-283-**22**(1)

アクティブスピーカーシステム

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SRS-D313/D313PC

　Printed in China

使用上のご注意

異常や不具合が起きたら

万一、異常や不具合が起きたときや異物が中にはいったときは、すぐに電源コードを抜き、お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

設置について

- 次のような場所は避けてください。
  - ― 直射日光の当たる所、暖房器具の近くなど、温度の高い所
  - ― 窓を閉め切った自動車内（特に夏季）
  - ― 風呂場など、湿気の多い所
  - ― ほこりの多い所、砂地の上
  - ― 時計、キャッシュカードなどの近く（防磁設計になっていますが、録音済みテープや時計、キャッシュカード、フロッピーディスクなどは、スピーカーの前面に近づけないでください。）
- 平らな場所に設置してください。
- 設置条件によっては、倒れたり落下したりすることがあります。貴重品などを近くに置かないでください。
- サブウーファーの上部には放熱のための穴が設けてあります。効率よく放熱するため、充分な隙間をとり、上に物を置かないでください。発熱、故障の原因になります。

電源について

- 家庭用電源コンセント（AC 100V）につないでお使いください。
- 電源コードを抜くときは、コードを引っ張らずに、必ずプラグを持って抜いてください。
- ご旅行などで長い間お使いにならないときは、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

スピーカーコードの接続について

スピーカーコードがショートしていると音が出ないだけでなくアンプの故障の原因となります。スピーカーコードを正しく接続してください。

取り扱い上のご注意

- スピーカーユニット、内蔵アンプ、キャビネットは精密に調整してあります。分解、改造などはしないでください。
- 特に、ジャックには異物を入れないでください。故障や事故の原因になります。
- ボリュームレベルは音が歪まない範囲で設定してください。

お手入れのしかた

キャビネットが汚れたときは、中性洗剤を少し含ませた柔らかい布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので、使わないでください。

モニター画面に色むらが起きたら

このスピーカーシステムは防磁型（JEITA*）のため、モニターのそばに置いて使うことができますが、モニターの種類により色むらが起こる場合があります。

色むらが起きたら

いったんモニターの電源を切り、15～30分後に再び電源を入れてください。

それでも色むらが残るときは

スピーカーをさらにモニターから離してください。

さらに

スピーカーの近くに磁気を発生するものがないようにご注意ください。スピーカーとの相互作用により、色むらを起こす場合があります。

磁気を発生する物

ラック、置き台の扉に装着された磁石、健康器具、玩具などに使われている磁石など。

ハウリングについて

サブウーファーをレコードプレーヤーのそばに置くと、「ポワーン」というハウリング現象が起こることがあります。その時は、レコードプレーヤーとサブウーファーを離すか、本機の音量を下げてください。また、まれにカセットデッキやコンパクトディスクプレーヤー、レーザーディスクプレーヤーでもハウリング現象により、音がひずんだり、画像が乱れることがあります。その時も、本機との距離を離すか、音量を下げてお使いください。

* 電子情報技術産業協会の略称です。

故障かな？と思ったら

こんなときは	このようにしてください
音が出ない／音が止まる	• 接続コード、ケーブルがすべて正しく接続されているか確認する。 • 左スピーカーと接続された機器の音量が正しく上げられていることを確認する。 • ヘッドフォンが接続されていないか確認する。
音がひずむ	• 接続した機器の音量を下げる。接続した機器にバスブースト機能がある場合はOFFにする。 • 接続した機器にLINE OUT端子があるときは、LINE OUT端子に接続する。 • BASSつまみを回して低音の音量を下げる。
音が割れる／ノイズが出る	• 接続を確認する。 • オーディオ機器がテレビに近すぎる所に設置されていないことを確認する。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

お客様ご相談センター、お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

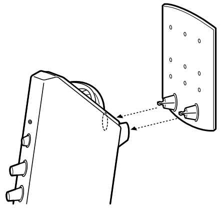
部品の保有期間について

当社ではアクティブスピーカーシステムの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お客様ご相談センター、お買い上げ店、またはサービス窓口にご相談ください。

接続

1 リフレクターをスピーカーに取り付ける

図のようにリフレクター（左右の区別はありません）をスピーカーに取り付けてください。

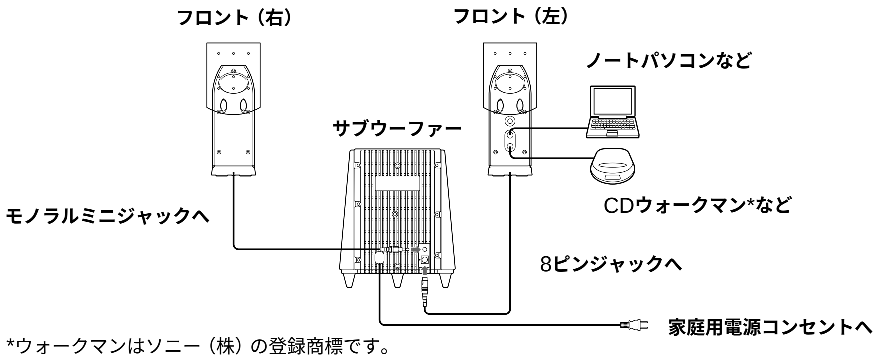


2 左右のスピーカーをサブウーファーに接続する

左スピーカーコードの8ピンプラグをサブウーファーのリアパネルのジャックに接続するときは、それぞれの矢印の向きを合わせてください。

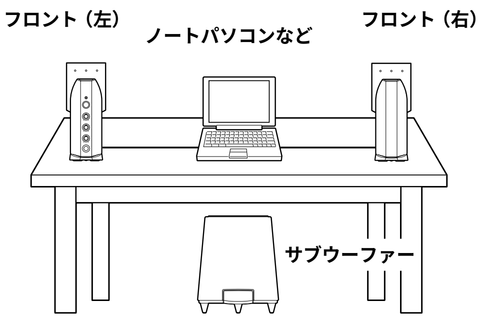
3 電源プラグを家庭用電源コンセントに接続する

4 CDウォークマン*やパソコンなどを左スピーカーのINPUTジャックに接続する



*ウォークマンはソニー（株）の登録商標です。

5 スピーカーを設置する



使いかた

はじめに左スピーカーの音量を下げておきます。接続した機器の再生を始める前に音量を最小にしてください。

1 左スピーカーの POWERスイッチを押す

POWER ランプが緑色に点灯します。

2 INPUTつまみを回して1/2を選択する

INPUT1および2をミックスした音を楽しむことができます。

3 接続した機器を再生する

音量を調節するには

VOLUMEつまみを回してください。

サブウーファーを調節するには

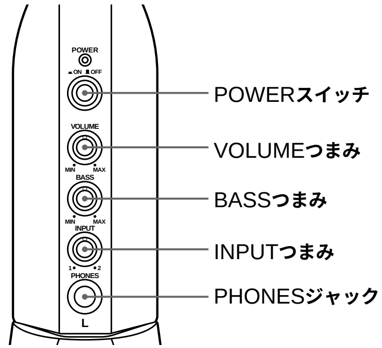
BASSつまみを回して低音の音量を調節してください。
接続した機器に応じてお好みの音量レベルに設定してください。

ヘッドホン/イヤホンを使用する

ヘッドホン/イヤホンをPHONESジャックに接続してください。

ご注意

- 高品質の音を楽しむには、低音の音量を上げすぎないでください。
- ヘッドホンをご使用になる場合には低音の音量を調節できません。



主な仕様

フロントスピーカー部

方式	フルレンジ、防磁型（JEITA*）
使用スピーカー	3.9 cm、コーン型
エンクロージャー方式	バスレフ型
インピーダンス	8 Ω
定格入力	5 W
最大入力	10 W（JEITA*）
出力音圧レベル	80 dB (1 W、1 m)
最大外形寸法	約72 × 179 × 108 mm（幅／高さ／奥行き）（JEITA*）
質量	約265 g（左）、約220 g（右）
コードの長さ	約2 m
入力インピーダンス	4.7 kΩ (1 kHz)
入力端子	LINE IN 1, 2
出力端子	PHONES

サブウーファー部

方式	アクティブサブウーファー、防磁型（*JEITA）
使用スピーカー	10 cm、コーン型
エンクロージャー方式	バスレフ型
インピーダンス	8 Ω
出力音圧レベル	83 db (1 W、1 m)
最大外形寸法	約214 × 254 × 290 mm（幅／高さ／奥行き）（JEITA*）
質量	約3,300 g

アンプ部

定格出力:	
ウーファー部	20 W（全高調波歪10 %、100Hz、8 Ω）
中高音域部	5 W + 5 W（全高調波歪10 %、1kHz、8 Ω）
合計	30 W（JEITA*）

電源部・その他

電源	AC 100V（50 / 60Hz）
消費電力	29 W
コードの長さ	約2 m (アダプタケーブル）

付属品

オーディオ接続コード（1）
安全のために（1）、取扱説明書（1）、
ソニーご相談窓口のご案内（1）、保証書（1）

別売りアクセサリー

接続コード RK-G136

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

* JEITA（電子情報技術産業協会）の規格による測定値です。

● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/

お客様ご相談センター
● ナビダイヤル ········ 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は 03-5448-3311
（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください）
● FAX ···················· 0466-31-2595
受付時間 ：月～金 9:00～20:00　土・日・祝日 9:00～17:00
お電話は自動音声応答にてお受けしています。

ソニー株式会社　〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35